

## 自治体の概要

- ・人口:約62,000人
- ・面積:889.29km<sup>2</sup>
- ・特徴:古くから相互に連携・協力してきた、沿岸部の大船渡市と陸前高田市、林業が盛んな住田町で構成する広域圏。

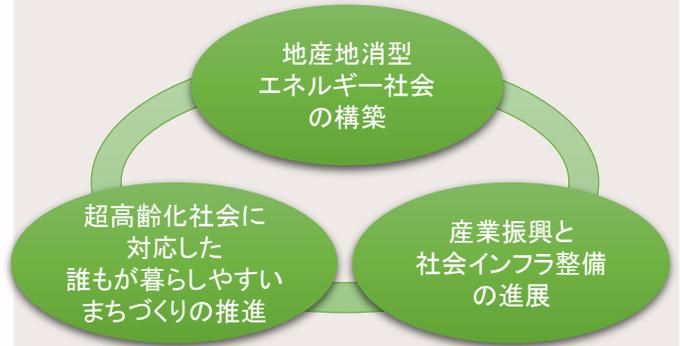


左:大船渡市碓石海岸  
 中:住田町  
 (上)種山ヶ原  
 (下)滝観洞  
 右:陸前高田市  
 奇跡の一本松

## 取組ビジョン・計画・体制

### 気仙広域環境未来都市として

### 目指す地域の将来像



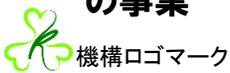
## 特徴的な取組の概要

### 医療・介護等の先進的連携モデルの構築

**[事業推進母体]** 一般社団法人未来かなえ機構 (平成27年4月設立)

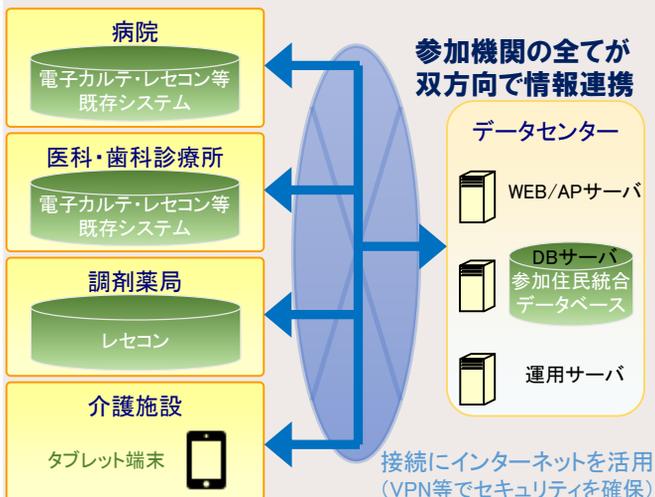
医療・介護・保健・福祉 各分野の関係者(医師会、歯科医師会、薬剤師会、介護施設、行政など)で組織。

#### 未来かなえ機構の事業

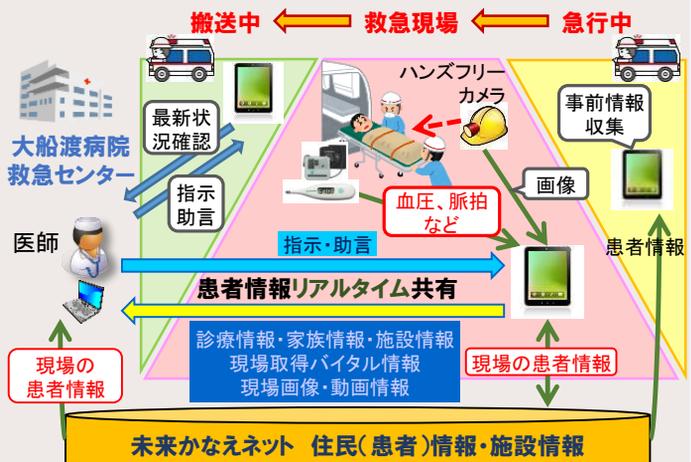


- ・未来かなえネット(地域医療介護情報ネットワークシステム)の運営
- ・地域介護力強化の取組
- ・その他超高齢社会に対応する事業

#### 「未来かなえネット」の概念図



#### 「未来かなえネット」の救急活用



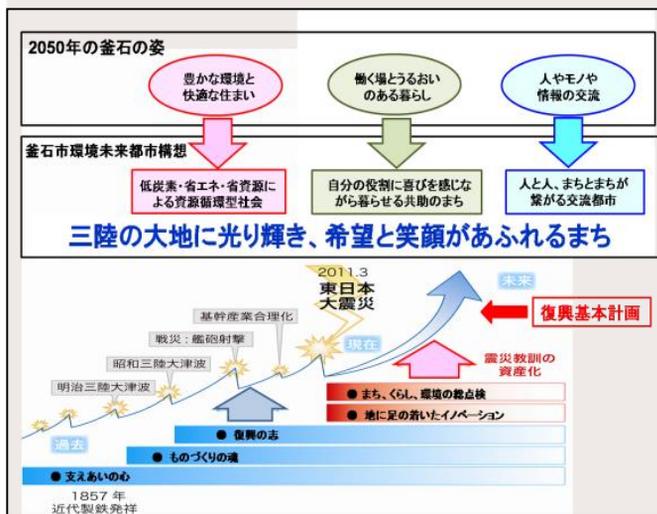
## 自治体の概要

- ・人口:約35,000人
- ・面積:440.34km<sup>2</sup>
- ・森林率:89.2%
- ・主な産業:工業(機械製造業)、水産業



## 取組ビジョン・計画・体制

### 釜石市環境未来都市構想



## 特徴的な取組の概要

### SDGsを適用したオープンシティ戦略(総合戦略)の改定

環境未来都市構想の経緯・成果を踏まえ、市まち・ひと・しごと総合戦略「釜石市オープンシティ戦略」の改訂にSDGsを適用し、各施策と17Goalsの関連性を明記(2018.05)

#### 環境未来都市構想

- ・スマートシティ創造への取組
- ・地域包括ケアの推進
- ・フィールドミュージアムの展開



#### オープンシティ戦略

- ・Airbnb社との連携による民泊推進
- ・市民参加型観光体験プログラム「Meetup Kamaishi」
- ・広域連携による移住・起業支援「ローカルベンチャー」
- ・高校生キャリア教育「釜石コンパス」
- ・潜在労働力の掘起し「ごきんじょぶ」「プチ勤務」
- ・半官半民のコーディネーター「釜援隊」



#### 多様な主体によるSDGsの芽



釜石鶴住居復興スタジアム  
オープニングイベントのSDGs推進



クラフト市における  
SDGs啓発ワークショップ



サーキュラーエコノミーによる起業  
(木材カトラリー制作)



市民向けフォーラムの開催  
「持続可能な世界と、地域と、私たち。」  
(2017.10.7)

多様なつながりを育み、誰もが自己決定を実現できるレジリエントな地域社会へ

## 自治体の概要

- ・人口:約44,300人
- ・面積:60.45km<sup>2</sup>
- ・観光地:竹駒神社、千年希望の丘など

竹駒神社

千年希望の丘



▲(日本三稲荷のひとつ)

▲(丘は震災により生じたガレキの一部を再生活用して整備を行っている。右の写真は、園路に苗を植える植樹祭の様子)

## 取組ビジョン・計画・体制



## 特徴的な取組の概要



住民が主体となって進めた、東日本大震災の被災地初の大規模「防災集団移転」  
Ⅱ（「まち開き」を平成27年7月に実施）



東日本大震災による地盤沈下等で、再生が難しい農地を活用した被災地最大級のメガソーラー



## 自治体の概要

・人口:約60,600人

・面積:398.50km<sup>2</sup>

豪華絢爛で勇壮な戦国絵巻「相馬野馬追」  
和洋折衷な揚げ餅菓子「凍天(しみてん)」



一千有余年の歴史を経て、  
今もなおいづく伝統の祭り



外はサクサク、中はもっちり。  
南相馬のソウルフード

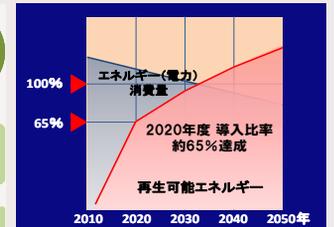
## 取組ビジョン・計画・体制

### 南相馬市再生可能エネルギー推進ビジョン

再生可能エネルギーの地産地消により、  
地域循環のしくみづくりを推進。

#### ビジョンの基本方針

#### 再生可能エネルギーの導入目標



再生可能エネルギー  
発電所の整備



誰もが暮らしやすい  
世代循環のまち



一次産業の再生

## 特徴的な取組の概要

# 南相馬ソーラー・アグリパーク事業

太陽光発電所・植物工場・体験学習の組み合わせに  
よる地域循環モデル事業として官民協働で整備。

電力供給(100kW)

太陽光発電所(500kW)

エアドーム型植物工場(2棟)

福島復興ソーラー  
(株)

建設

南相馬市

建設

子どもたちの成長支援  
のための共同宣言

余剰電力を売電  
売電利益を活用

無償貸与

再エネ体験学習・人材育成

地元農業生産法人(管理・運営)

地元スーパー等

一般社団法人  
あすびと福島

設置・運営

販売

南相馬市

協働

## 自治体の概要

- ・人口:8,208人
- ・面積:46.69km<sup>2</sup>
- ・主な産業:農業、電気
- ・特産品:ニラ、トマト、いちじく
- ・町の花木鳥魚:桜、松、キジ、カレイ



## 取組ビジョン・計画・体制

### 第5次新地町総合計画後期基本計画

『自然と環境と共生する安全安心なまちづくり』：自然エネルギーや地域エネルギーを活用し、町内のエネルギー利用と効率化を図り、環境共生型のまちづくりを推進します。



## 特徴的な取組の概要

### 新地町環境産業共生型の復興まちづくりの概要

多様な地域分散・自立型エネルギー供給による「スマート・ハイブリッドネットワークの構築」

地域エネルギーや高齢化コミュニティに関連する双方向型の情報ネットワーク基盤を構築、地域内での情報の共有を推進し、地域で連携する省エネルギー行動の促進と、高齢者サポートを含む暮らしの復興を支援。



新地駅周辺まちづくりと地域エネルギー事業「新地町スマートコミュニティ事業の構築」

駅周辺の復興まちづくりと一体的にスマートコミュニティ導入事業を展開。相馬港のLNG天然ガスを活用し、コージェネレーションシステムにより駅周辺施設へ熱と電気を供給するとともに、農業生産施設へCO2を供給をする自律分散型・地域エネルギーシステムを構築中。



## 自治体の概要

- ・人口:約420,000人
- ・面積:114.74km<sup>2</sup>
- ・主な産業:小売業、飲食業
- ・名産品:かぶ  
(生産量全国1位)
- ・観光地:手賀沼



柏駅前の商業集積地



名産品のかぶ



手賀沼(水辺環境)

## 取組ビジョン・計画・体制

### 柏の葉国際キャンパスタウン構想

構想の理念“大学とまちの融和”

まち全体が大学のキャンパスのように緑豊かで質の高い空間であり、知的交流の場となるまちを目指す。



## 特徴的な取組の概要

### 公・民・学連携のまちづくり拠点【UDCK】



柏の葉キャンパス地区



UDCK外観



公共空間を活用した賑わいづくり  
(マルシェコロール)

#### ■ 柏の葉のまちづくりの基本的な考え方

従来からのまちづくりの主体である公共に加え、民間の推進力、大学の先端の知を最大限に活かした公・民・学連携による《次世代型のまちづくり》を目指す。



#### ■ 公・民・学連携のまちづくりの仕組みと組織

### 柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）

将来ビジョンの共有

共同で運営するセンターによる活動の連携と推進

アーバンデザインセンターの全国展開

柏の葉  
国際キャンパスタウン  
構想



柏の葉  
アーバンデザインセンター

